




## ■主な半島資源

### 【施設・情報資源】

| 名称                                     | 写真 | 所在地   | 特徴  | 備考   |
|--|----|-------|---|--|
| 食の魅力情報発信サイト「奥ツウりずむ」<br>～奥津軽のツウ！な旅～     |    | 五所川原市 | <p>当市では、五所川原の食材・郷土料理や特産品など食の魅力を発信し、商業・産業の発展を図るために、お店や生産者が旬な情報を直接発信できる食の魅力情報発信サイト「奥ツウりずむ」を開設しました。</p> <p>この特設サイトにてお店や生産者が外部に旬な情報を発信してアピールするとともに、クーポンやスタンプラリーなどのモバイル活用による集客を実施しています。</p> <p>お客様が観光施設や店舗に掲載されたポスターのQRコードを読み込むことで、スタンプやその場で使えるクーポンを獲得できる仕組みとなっています。また、周辺のスタンプラリー参加店やクーポン発行店が案内され、スタンプを集めながらたくさんのお店をご利用いただく仕組みとなっています。無料サービスのコースもありますので、ぜひ一度ご覧下さい。</p>                           | <p>■関連ウェブサイト<br/>食の魅力情報発信サイト「奥ツウりずむ」<br/><a href="http://www.oku2.jp/">http://www.oku2.jp/</a></p> <p>◎お問い合わせ先<br/>五所川原市役所経済部観光物産課<br/>青森県五所川原市宇岩木町12<br/>TEL: 0173-35-2111、FAX: 0173-35-3617</p>  |
| たちねぶたやか<br>立佞武多の館                      |    | 五所川原市 | <p>毎年8月4日～8日にかけて五所川原市中心市街地を練り歩く大型立佞武多を常時観覧できるほか、併設の製作所では巨大なねぶたの製作作業を見学することができ、立佞武多の紙貼り・色つけや金魚ネプタなど津軽の民工芸の製作も体験できます。また、館内には美術展示ギャラリーも併設されています。</p> <p>最上階の展望ラウンジでは、岩木山、八甲田山、梵珠山、津軽平野の展望を食事とともに楽しむことができます。(写真左上:「立佞武多の館」外観、写真左下:立佞武多の紙貼り体験、写真右:平成24年製作立佞武多「復興祈願」鹿嶋大明神(かしまだいみょうじん)と地震鯨(じしんなまず))</p>  | <p>■交通アクセス<br/>JR五所川原駅から徒歩で約5分</p> <p>■関連ウェブサイト<br/>「立佞武多の館」ホームページ<br/><a href="http://www.tachineputa.jp/index.php">http://www.tachineputa.jp/index.php</a></p> <p>◎お問い合わせ先<br/>立佞武多の館<br/>青森県五所川原市宇大町21-1<br/>TEL: 0173-38-3232、FAX: 0173-38-4646</p>                                |
| 太宰治記念館<br>「斜陽館」<br>(国指定重要文化財<br>(建造物)) |    | 五所川原市 | <p>五所川原市金木町中心部に太宰治が生まれ幼少期を過ごした「斜陽館」があります。赤レンガの厚い塀をめぐらした、総ヒバ造りの大きな城のような建物であり、明治40年に、太宰の父津島源右衛門が建てたものです。現在も全国から多数のファンが訪れています。</p> <p>また、周辺には津軽三味線の生演奏が堪能でき、津軽三味線の歴史などを紹介する展示室があり、「津軽三味線会館」や特選品コーナー・レストラン・観光ルートのガイド紹介などがある観光物産館もあり、金木地区の観光名所となっています。</p> <p>そして、平成22年9月には「太宰」というテーマで楽しめる「斜陽館」周辺のまち歩きや、津軽三味線をはじめとする音楽、演劇、文芸、食の魅力、農村体験など奥津軽の多彩な体験ができる空間である「太宰ミュージアム」がオープンしており、通年でお楽しみいただけます。</p> | <p>■交通アクセス<br/>津軽鉄道金木駅から徒歩で約5分</p> <p>■関連ウェブサイト<br/>五所川原市ホームページ<br/><a href="http://www.city.goshogawara.lg.jp/">http://www.city.goshogawara.lg.jp/</a></p> <p>◎お問い合わせ先<br/>太宰治記念館「斜陽館」<br/>青森県五所川原市金木町朝日山412-1<br/>TEL: 0173-53-2020、FAX: 0173-53-2055</p>                            |
| 道の駅十三湖高原<br>「トーサムグリーン<br>パーク」          |    | 五所川原市 | <p>十三湖畔の高原牧草地内にあり、360度のパノラマに秀峰岩木山、八甲田連峰、中山山脈、そして日本海を望む風光明媚な道の駅であり、爽やかな緑の風が吹き渡る旅人の憩いのスポットです。売店では、特産品であるヤマトシジミの活しじみをはじめ、しじみ加工食品が人気あります。</p> <p>また、当施設に隣接する展望台(トーサムタワー)からは、青森県一の長さを誇るゴムローラー滑り台(高さ15m、全長136m)を無料で楽しむことができます。</p>  | <p>■交通アクセス<br/>津軽鉄道津軽中里駅から車で約30分</p> <p>■関連ウェブサイト<br/>道の駅十三湖高原「トーサムグリーンパーク」ホームページ<br/><a href="http://www.tosam.co.jp/index.html">http://www.tosam.co.jp/index.html</a></p> <p>◎お問い合わせ先<br/>道の駅十三湖高原「トーサムグリーンパーク」<br/>青森県五所川原市相内実取287-1058<br/>TEL: 0173-62-3556、FAX: 0173-62-3557</p> |

## ■主な半島資源

### 【施設・情報資源】

| 名称             | 写真  | 所在地  | 特徴  | 備考  |
|----------------|---|------|---|---|
| 柏ロマン荘          |    | つがる市 | 田園に忽然とそびえ立つ、滞在型体験農園宿泊施設。ほっと暖まる天然温泉と心づくしのおもてなし、豊かな津軽の自然が皆様のお越しをお待ちしております。<br>(泉質：ナトリウム、塩化物泉、宿泊料金：1泊2食付6,500円～(3名1室利用))   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■交通アクセス<br/>JR木造駅から車で約15分</li> <li>■関連ウェブサイト<br/>柏ロマン荘ホームページ<br/><a href="http://www.romansou.jp">http://www.romansou.jp</a></li> <li>◎お問い合わせ先<br/>柏ロマン荘<br/>青森県つがる市柏上古川房田178<br/>TEL:0173-27-5055、FAX:0173-27-5056</li> </ul>                                   |
| つがるちゃんプラザ      |    | つがる市 | つがるブランド・観光・雇用の情報発信基地として、イオンモールつがる柏内に「つがるちゃんプラザ」をオープンしました。つがるちゃんグッズ・つがるブランド認定加工品の販売や求人情報の提供などを行っています。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■交通アクセス<br/>JR五所川原駅から車で約10分</li> <li>■関連ウェブサイト<br/>つがるブランドホームページ<br/><a href="http://www.tsugarubrand.jp/">http://www.tsugarubrand.jp/</a></li> <li>◎お問い合わせ先<br/>つがるちゃんプラザ<br/>青森県つがる市柏稲盛幾世41<br/>イオンモールつがる柏内<br/>TEL:0173-26-6640</li> </ul>                    |
| 農産物直売所         |   | つがる市 | 地元野菜や果物が生産者により産地から新鮮な状態で直接納入されています。7～8月の最盛期を迎えると40種類以上の商品が豊富に取り揃えられます。他にも、手作りの味噌や豆腐、地元加工センターで製造されたリンゴジュース(津軽じょっぱりジュース)やシソジュース(紫のしずく)などの加工品も販売されています。平成25年7月より売場面積・駐車場を拡張し、リニューアルオープンしました。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■交通アクセス<br/>JR五所川原駅から車で約10分</li> <li>■関連ウェブサイト<br/>つがる市ホームページ<br/><a href="http://www.city.tsugaru.aomori.jp/">http://www.city.tsugaru.aomori.jp/</a></li> <li>◎お問い合わせ先<br/>つがる市農産物直売所<br/>青森県つがる市柏下古川花崎112-1<br/>TEL:0173-25-2865</li> </ul>                    |
| むらおこし拠点館「フラット」 |  | つがる市 | 地元の人が丹誠込めて作りあげた四季折々の農産物を直売しています。年間を通して様々な特産品を取り揃えておりますのでとても人気があります。特に11月中旬に店頭にならぶ、砂丘地帯の屏風山地域で栽培されている「砂丘地ナガイモ」の味は絶品です。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■交通アクセス<br/>JR木造駅から車で約30分</li> <li>■関連ウェブサイト<br/>つがる市ホームページ<br/><a href="http://www.city.tsugaru.aomori.jp/">http://www.city.tsugaru.aomori.jp/</a></li> <li>◎お問い合わせ先<br/>むらおこし拠点館「フラット」<br/>青森県つがる市豊富町屏風山1-273<br/>TEL:0173-69-5215、FAX:0173-69-5216</li> </ul> |

## ■主な半島資源

### 【施設・情報資源】

| 名称                 | 写真  | 所在地  | 特徴  | 備考   |
|--------------------|---|------|---|--|
| 道の駅もりた「アーストップ」     |    | つがる市 | 道の駅もりたアーストップには、お土産は勿論、つがる市の菓子や工芸品が揃います。ボリュームたっぷりでメニュー豊富なレストランがあり、日本酒は青森県の酒造商品のみ取り扱っています。野菜や果物をはじめ手作りのアップルパイやクッキー、また津軽で有名なパン屋さんも併設されています。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■交通アクセス</li> <li>JR陸奥森田駅から車で約10分</li> <li>■関連ウェブサイト</li> <li>道の駅もりた「アーストップ」ホームページ</li> <li><a href="http://www.earthtop.jp/">http://www.earthtop.jp/</a></li> <li>◎お問い合わせ先</li> <li>道の駅もりた「アーストップ」</li> <li>青森県つがる市森田町床舞稚桜4-1</li> <li>TEL: 0173-26-4488、FAX: 0173-26-4489</li> </ul>                   |
| 稲穂いこいの里            |    | つがる市 | 稲穂いこいの里は、都会では味わえない素朴で温みのある「ふるさと体験村」です。約百年前の当時の姿をとどめたままの旧尾野家住宅。江戸時代から、稲作に用いられてきたさまざまな農具を展示している収蔵館。交流・研修に利用できる、宿泊施設も整った研修館など子供から大人まで、みんなで楽しくふるさとに触れることができます。                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■交通アクセス</li> <li>JR木造駅から車で約20分</li> <li>■関連ウェブサイト</li> <li>つがるブランドホームページ</li> <li><a href="http://www.tsugarubrand.jp/index.html">http://www.tsugarubrand.jp/index.html</a></li> <li>◎お問い合わせ先</li> <li>稲穂いこいの里</li> <li>青森県つがる市稲垣町豊川145-1</li> <li>TEL: 0173-46-2806、FAX: 0173-46-2829</li> </ul>       |
| 街の駅「あるびよん」         |   | つがる市 | 街の駅「あるびよん」は、木造地区にオープンした中心市街地活性化施設です。コンセプトは「福祉で街づくり」と「農商工連携による市街地活性化」。店内は地元の生産者が真心をこめて作った野菜、果物、加工食品、手作り雑貨などが販売されています。どなたでもお気軽に利用できる無料休憩スペース、地元の食材を活かした食堂が人気を呼んでいます。                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>■交通アクセス</li> <li>JR木造駅から車で約5分</li> <li>■関連ウェブサイト</li> <li>街の駅「あるびよん」ホームページ</li> <li><a href="http://www.albyon.jp/">http://www.albyon.jp/</a></li> <li>◎お問い合わせ先</li> <li>街の駅「あるびよん」</li> <li>青森県つがる市木造千代町36</li> <li>TEL: 0173-42-8333、FAX: 0173-42-8334</li> </ul>                                     |
| 道の駅いまべつ半島プラザ「アスクル」 |  | 今別町  | 津軽海峡線「津軽今別駅」や津軽線「津軽二股駅」に隣接しており、今別町の観光情報が手に入ります。町特産品の「もずくうどん」を食べることのできる食堂や特産品も販売しておりますので、ぜひ立ち寄ってみてください。また、「道の駅」、JR津軽線「津軽二股駅」、JR津軽海峡線「津軽今別駅」及び2015年度開業予定の北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」の4つの駅の待合所の機能を持っています。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■交通アクセス</li> <li>JR津軽線津軽二股駅・津軽海峡線津軽今別駅下車</li> <li>■関連ウェブサイト</li> <li>今別町ホームページ</li> <li><a href="http://www.town.imabetsu.lg.jp/top.php">http://www.town.imabetsu.lg.jp/top.php</a></li> <li>◎お問い合わせ先</li> <li>道の駅いまべつ 半島プラザ「アスクル」</li> <li>今別町大字大川平字清川187-16</li> <li>TEL・FAX: 0174-31-5200</li> </ul> |

## ■主な半島資源

### 【施設・情報資源】

| 名称                    | 写真  | 所在地  | 特徴   | 備考   |
|-----------------------|---|------|--|--|
| ふれあいセンター<br>よもぎ温泉     |    | 蓬田村  | 村民の健康づくりの施設として平成4年10月オープンしました。大浴槽、イベント浴槽、打たせ湯、サウナのほか、和室や軽い食事が出来るコーナーも備えています。また、一般の方は利用できませんが、脳卒中後遺症患者が機能回復のために軽易な訓練が行えるトレーニング室及び障害者浴室も備えています。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■交通アクセス<br/>JR津軽線郷沢駅から徒歩で約10分</li> <li>■関連ウェブサイト<br/>蓬田村ホームページ<br/><a href="http://www.vill.yomogita.lg.jp/">http://www.vill.yomogita.lg.jp/</a></li> <li>◎お問い合わせ先<br/>ふれあいセンターよもぎ温泉<br/>蓬田村大字郷沢字浜田136-4<br/>TEL:0174-27-2170</li> </ul>  |
| 龍飛岬観光案内所<br>「龍飛館」     |    | 外ヶ浜町 | この施設は、平成11年度まで営業していた旅館「奥谷旅館」を改装して、町が龍飛岬観光案内所として開設しています。この津軽半島最北端の旅館だった宿帳には、津軽三味線の大家・高橋竹山、作家 太宰治、版画家 棟方志功などの名が記されています。施設内には、龍飛にまつわる記録資料のほか、多くの著名人がしたためた色紙、また作家太宰治が小説「津軽」執筆の折、親友N君と投宿した部屋を復元・公開しております。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■交通アクセス<br/>JR津軽線三厩駅から車で約25分</li> <li>■関連ウェブサイト<br/>外ヶ浜町ホームページ<br/><a href="http://www.town.sotogahama.lg.jp/">http://www.town.sotogahama.lg.jp/</a></li> <li>◎お問い合わせ先<br/>龍飛岬観光案内所「龍飛館」<br/>青森県東津軽郡外ヶ浜町字三厩龍浜59-12<br/>TEL・FAX:0174-31-8025</li> </ul>  |
| 風のまち交流プラザ<br>「トップマスト」 |   | 外ヶ浜町 | 地上30mの展望タワーからの風景は圧巻です。町の特産品やお土産・オリジナル商品等の販売ほか、中国料理「シェ・ロンフウ」でおしゃれなお食事もできます。また、下北半島への旅は、トップマスト内にある「むつ湾フェリー」で乗船手続きができます。カーフェリーは、トップマスト前から出航。津軽半島と下北半島を結ぶ陸奥湾横断ラインは、唯一この航路だけ。<br>(所要時間60分)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■交通アクセス<br/>JR津軽線蟹田駅から車で約10分</li> <li>■関連ウェブサイト<br/>外ヶ浜町ホームページ<br/><a href="http://www.town.sotogahama.lg.jp/">http://www.town.sotogahama.lg.jp/</a><br/>むつ湾フェリーホームページ<br/><a href="http://www.mutsuwan-ferry.jp/index.html">http://www.mutsuwan-ferry.jp/index.html</a></li> <li>◎お問い合わせ先<br/>風のまち交流プラザ「トップマスト」<br/>青森県東津軽郡外ヶ浜町字蟹田中師宮本160<br/>TEL:0174-22-3181、FAX:0174-22-3161</li> </ul> |
| 湯の沢温泉<br>「ちゃぼらっと」     |  | 外ヶ浜町 | 2010年4月にオープンした日帰り温泉施設。入口正面横には無料の足湯を併設。泉質は強塩泉で、円形ジャグジー浴槽もある。このジャグジーは、民話「外ヶ浜の雁風呂」伝説をイメージして設けられています。「外ヶ浜の雁風呂」伝説とは、『遠く北の海を渡ってくる雁は、途中、海上で休むために木の枝をくわえている。途中で羽根を休める鳥もないため、海に枝を落とし、そのうえに止まって疲れをとり、また飛び続ける。そして、外ヶ浜にたどり着いたら海岸にその枝を落とす。春、再び北へ帰るとき、その海岸に落とした枝をそれぞれくわえて飛びたつが、病気などで死んだ雁の数だけ小枝が海岸に残る。外ヶ浜の人々は、残った枝を拾い集めて風呂を焚き、北へ帰ることができなかった雁の供養をする。』といったものです。「ちゃぼらっと」のネーミングは、遠くからの観光客でも地元の方でも、気軽に入浴してほしいというおもてなしの心から名付けられた名前です。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■交通アクセス<br/>青森市から車で約50分</li> <li>◎お問い合わせ先<br/>湯の沢温泉「ちゃぼらっと」 月曜休館日<br/>青森県東津軽郡外ヶ浜町大字根岸湯の沢150<br/>TEL:0174-25-2011</li> </ul>   |

## ■主な半島資源

### 【施設・情報資源】

| 名称                | 写真  | 所在地  | 特徴   | 備考   |
|-------------------|---|------|--|--|
| 海の駅「わんど」          |    | 鱒ヶ沢町 | 新鮮な海の幸や採れたての山の恵み、加工品、みやげ品などが集まった海の駅「わんど」。お食事処や無料休憩所も併設し、観光案内所では、宿泊やツアー、イベント情報を提供しています。また、人気のブサかわ秋田犬「わさお」グッズも販売。2階にある「鱒ヶ沢相撲館～舞の海ふるさと棧敷～」では、相撲の伝統や郷土力士の活躍などを紹介しています。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■交通アクセス<br/>JR鱒ヶ沢駅から車で約5分</li> <li>■関連ウェブサイト<br/>鱒ヶ沢町ホームページ<br/><a href="http://www.town.ajigasawa.lg.jp/">http://www.town.ajigasawa.lg.jp/</a></li> <li>◎お問い合わせ先<br/>海の駅「わんど」<br/>青森県西津軽郡鱒ヶ沢町大字本町246-4<br/>TEL: 0173-72-6661、FAX: 0173-72-6662</li> </ul>                                  |
| 道の駅ふかうら「かそせいか焼き村」 |    | 深浦町  | 「かそせいか焼き村」は、当町の北部にあり、千畳敷海岸と岡崎海岸の真ん中に位置しています。周辺の海岸線には風合瀬鳥居崎の弁天島や大島などが点在する奇岩怪石の絶景などがあります。施設内には鮮魚コーナー、特産品コーナー、旬の味コーナーなどがあり、おいしい「いか焼き」をはじめ海の幸・山の幸を思いっきり堪能できます。         | <ul style="list-style-type: none"> <li>■交通アクセス<br/>JR風合瀬駅から徒歩で約20分</li> <li>■関連ウェブサイト<br/>道の駅ふかうら「かそせいか焼き村」ホームページ<br/><a href="http://www.kasose-ikayakimura.com/">http://www.kasose-ikayakimura.com/</a></li> <li>◎お問い合わせ先<br/>道の駅ふかうら「かそせいか焼き村」<br/>青森県西津軽郡深浦町大字風合瀬字上砂子川144-1<br/>TEL: 0173-76-3660、FAX: 0173-76-3661</li> </ul> |
| JR五能線十二湖駅産直コーナー   |   | 深浦町  | 大人気のJR五能線十二湖駅内に併設している津軽国定公園「十二湖」の直売所です。世界自然遺産「白神山」の麓で採れた旬の山菜、野菜、魚介など豊富に取り揃えています。また、「つるつるわかめ」「冬掘り人参じゅーす」などのふかうら特産認定品等取扱っています。                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>■交通アクセス<br/>JR十二湖駅下車</li> <li>■関連ウェブサイト<br/>あomorい産品情報サイト「青森のうまいものたち」<br/><a href="http://www.umai-aomori.jp/">http://www.umai-aomori.jp/</a></li> <li>◎お問い合わせ先<br/>JR五能線十二湖駅産直コーナー<br/>青森県西津軽郡深浦町大字松神字下浜松33-1<br/>TEL・FAX: 0173-77-3000</li> </ul>   |
| ふるさとセンター          |  | 板柳町  | 世界各国250種のりんごを栽培する「品種見本園」をはじめ、りんごに関する資料を多数展示した本館の「りんご資料室」、りんごの樹皮や葉を利用した工芸、お菓子作りなどの見学・体験もできる「工芸館」や、温泉・レストラン・コテージもある、「学んで、遊んで、泊まれるりんごの里」です。秋にはたわわに実ったりんごのもぎとり体験もできます。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■交通アクセス<br/>JR板柳駅から徒歩で約15分</li> <li>■関連ウェブサイト<br/>板柳町ホームページ<br/><a href="http://www.town.itayanagi.aomori.jp/">http://www.town.itayanagi.aomori.jp/</a></li> <li>◎お問い合わせ先<br/>板柳町ふるさとセンター<br/>青森県北津軽郡板柳町大字福野田字本泉34-6<br/>TEL: 0172-72-1500、FAX: 0172-73-5284</li> </ul>                     |

## ■主な半島資源

### 【施設・情報資源】

| 名称                  | 写真  | 所在地 | 特徴  | 備考   |
|---------------------|---|-----|---|--|
| 道の駅つるた<br>「鶴の里あるじゃ」 |    | 鶴田町 | 周辺地域の観光情報の発信交流施設としての機能のほか、地元農家の朝採り野菜や鶴田町特産のリンゴ、スチューベンブドウの農産加工品を中心に多くの物産を取りそろえています。<br>また、大豆・米加工施設では、鶴田町産の米を使用した米粉パンや大豆を使った豆腐、味噌、テンペなどが製造・販売されています。                      | ■交通アクセス<br>JR鶴田駅から徒歩で約5分<br>■関連ウェブサイト<br>道の駅つるた「あるじゃ」<br><a href="http://www.tsurunosato-aruja.com/">http://www.tsurunosato-aruja.com/</a><br>◎お問い合わせ先<br>道の駅つるた「あるじゃ」<br>青森県北津軽郡鶴田町大字境字里見176-1<br>TEL:0173-22-5656、FAX:0173-23-1040 |
| 富士見湖パーク             |    | 鶴田町 | 風光明媚な津軽富士見湖畔にある富士見湖パークは、12.4haもの広々とした敷地を誇り、日本初の360度ループの滑り台があるわんぱく広場、バーベキューの楽しめるピクニック広場など、たくさんの遊戯施設があります。<br>周辺には、1,600本もの桜が町民の手により植樹されており、毎年5月3日～5日まで津軽富士見湖桜まつりが開催されます。 | ■交通アクセス<br>JR陸奥鶴田駅から車で約15分<br>■関連ウェブサイト<br>鶴田町ホームページ<br><a href="http://www.town.tsuruta.aomori.jp/">http://www.town.tsuruta.aomori.jp/</a><br>◎お問い合わせ先<br>鶴田町役場産業観光課<br>青森県北津軽郡鶴田町大字鶴田字早瀬200-1<br>TEL:0173-22-2111、FAX:0173-22-6007 |
| 道の駅こどもり<br>「ポントマリ」  |   | 中泊町 | 中泊町の観光の拠点として整備され、魚介類や水産加工品を中心とした町の特産品を販売しています。中でも、クレーンでサザエの殻を捕獲すると本物の活サザエと交換できる「サザエキャッチャー」が人気。店内に活魚水槽があり、季節ごとにヤリイカやメバルなど近海に生息する魚介類を間近で鑑賞できます。                           | ■交通アクセス<br>津軽鉄道津軽中里駅から車で約40分<br>■関連ウェブサイト<br>中泊町ホームページ<br><a href="http://www.town.nakadomari.lg.jp/">http://www.town.nakadomari.lg.jp/</a><br>◎お問い合わせ先<br>道の駅こどもり「ポントマリ」<br>青森県北津軽郡中泊町大字小泊字折腰内45<br>TEL・FAX:0173-27-9300            |
| 中泊町特産品直売所<br>「ピュア」  |  | 中泊町 | 町の特産、味覚が楽しめます。地元の取りたての野菜等はもちろんのこと、地元大豆を利用した豆腐、ブルーベリーのジャムなどの加工品を販売。地元食材の料理を提供するレストランも併設しているため、観光の際の休憩所としてもご利用できます。   | ■交通アクセス<br>津軽鉄道津軽中里駅から車で約5分<br>◎お問い合わせ先<br>青森県北津軽郡中泊町大字八幡字日向334<br>中泊町特産品直売所「ピュア」<br>TEL:0173-57-5054、FAX:0173-57-5054   |